



施設を巣立つ君たちへ

児童養護施設 合掌苑
施設長 成澤武史

児童養護施設等、社会的養護で生活してきた皆さん、これから社会人として新しい生活を始められることと思います。

児童養護施設で働いてきた職員として、今まで多くの子ども達と関わってきました。みんな大人や家庭の都合で仕方なく入所に至り、“なんで自分ばかり”、“自分のせいで”と思っている子が多くいました。そんな子ども達に寄り添い続けるのが、私たち職員の仕事なのだと思いますが、本当にほしいものは結局のところ渡せていないのかもしれない。

中学卒業で就職をした子、高校を卒業して就職をした子、残念ながら高校を中退し就職を迫られた子、なぜ施設で生活させられているのかの納得も落ちぬ間に、夢や希望、やりたいことを見つけぬまま就職に至っている子も少なくないのだと解っています。

ある子は言いました、“なんで人はいずれ死ぬのに一生懸命生きなきゃならないの？ どうせ・・・どうなったっていい・・・”こんな言葉を十代で口にする子も少なくありませんでした。“みんな私の気持ちなんてわかってくれない。”希望を胸に就職に至った子には似つかわしくないかもしれませんが、そんな気持ちに気付いている人も少なからずいること、それでも応援している人がいることをわかってほしい。

「あなたは幸せになっていい」

これから歩む人生は、自分の為に努力してください。今までは家族や周りに振り回されて来たかもしれませんが、そんな状況も長くは続きませんよ。

人は、生きていく為に働かなければなりません。まだ働きたくない、何をしたいか分からない、どうしたらいいか分からない。そんな子も多いでしょう。

どんな家庭で育った大人も、少なからずそんな気持ちが解り、そんな時期を乗り越えてきました。ルーキーズに加盟頂いてる企業様はそんなあなたの応援団。人はどんな家庭で育ったとか、学力で図られるものではありません。大切なのは失敗したっていい、そこから何を学び、何をするか。トライをすれば、当然エラーをします。エラーをするから人はまた学んで進んでいくのです。失敗してもトライをする勇気を持ってください。

これから就職するにあたり、お世話になる人が大勢いるでしょう。今まではあなたの意志で施設に来たのではないことを解っているので、感謝してほしいなどと私は思ったことはありません。が、これからお世話になる方にはいつも少しでも「感謝」を忘れないでください。いろいろな人が助けてくれたり、いろいろな体験をさせてくれるでしょう。その「感謝」がいつかあなたに帰ってきます。

がんばって幸せになってください。

応援している人を確認したかったら、それぞれの施設の職員を訪ねてください。あなたのがんばりを見守っている人がいます。